

船員保険法（昭和十四年法律第七十三号）

（第八条関係）

（傍線の部分は改正部分）

改 正 案

現 行

第三条（略）

本法ニ於テ賞与ト称スルハ前項ニ規定スル賃金、給料、俸給、手当又ハ賞与及之ニ準ズベキモノニシテ三月ヲ超ユル期間毎ニ受クルモノヲ謂フ

第三条（略）

報酬ノ全部又ハ一部ガ金銭以外ノモノナル場合ニ於テハ其ノ価額八其ノ地方ノ時価ニ依リ社会保険庁長官之ヲ定ム

報酬又ハ賞与ノ全部又ハ一部ガ金銭以外ノモノナル場合ニ於テハ其ノ価額八其ノ地方ノ時価ニ依リ社会保険庁長官之ヲ定ム
 第四条 標準報酬月額ハ被保険者ノ報酬月額ニ基キ左ノ区分ニ依リ之ヲ定ム

報酬ノ全部又ハ一部ガ金銭以外ノモノナル場合ニ於テハ其ノ価額八其ノ地方ノ時価ニ依リ社会保険庁長官之ヲ定ム
 第四条 標準報酬月額ハ被保険者ノ報酬月額ニ基キ左ノ区分ニ依リ之ヲ定ム

標準報酬月額等級	標準報酬月額	報酬月額
(略)	(略)	(略)

標準報酬等級	標準報酬月額	報酬月額
(略)	(略)	(略)

被保険者ノ資格ヲ取得シタル者アルトキハ社会保険庁長官其ノ標準報酬月額ヲ定ム

被保険者ノ資格ヲ取得シタル者アルトキハ社会保険庁長官其ノ標準報酬月額ヲ定ム

歩合ニ依リ定ムル報酬ヲ除クノ外被保険者ノ報酬ガ其ノ増減アリタルニ因リ従前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬月額ニ該当セザルニ至リタル場合ニ於テハ社会保険庁長官八其ノ報酬ニ増減アリタル月ノ翌月（報酬ニ増減アリタル日ガ月ノ初日ナルトキハ其ノ月）ヨリ其ノ標準報酬月額ヲ改定ス

歩合ニ依リ定ムル報酬ヲ除クノ外被保険者ノ報酬ガ其ノ増減アリタルニ因リ従前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬月額ニ該当セザルニ至リタル場合ニ於テハ社会保険庁長官八其ノ報酬ニ増減アリタル月ノ翌月（報酬ニ増減アリタル日ガ月ノ初日ナルトキハ其ノ月）ヨリ其ノ標準報酬月額ヲ改定ス

報酬が歩合ニ依リ定メラルル被保険者ニ付歩合ニ依ル報酬ノ額ノ算出ノ基礎トナル要素ニシテ厚生労働省令ヲ以テ定ムルモノニ変更アリタルニ因リ当該被保険者ニ支払ハルベキ報酬が従前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬月額ニ該当セザルニ至リタル場合ニ於テハ社会保険庁長官八其ノ変更アリタル月ノ翌月（其ノ変更アリタル日ガ月ノ初日ナルトキハ其ノ月）ヨリ其ノ標準報酬月額ヲ改定ス

報酬が歩合ニ依リ定メラルル被保険者ニ付テハ前項ノ規定ニ依ルノ外社会保険庁長官八厚生労働大臣ノ定ムル月ノ初日（以下本条及次条ニ於テ基準日ト称ス）現在ニ依リ毎年報酬月額ヲ算定シ従前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬月額ニ該当セザル場合ニ於テハ基準日ノ属スル月ヨリ其ノ標準報酬月額ヲ改定ス但シ左ニ掲グル被保険者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

一 基準日前一年以内ニ第二項ノ規定ニ依リ標準報酬月額ガ定メラレ又ハ基準日前一年以内ノ何レカノ月ヨリ前項ノ規定ニ依リ標準報酬月額ガ改定セラレタル被保険者ニシテ当該標準報酬月額ノ基礎ト為リタル報酬月額ガ次条第一項第五号イ又ハ口ニ掲グル額ヲ基準トシテ算定セラレタルモノ

二（略）

第十九条ノ三ノ規定ニ依ル被保険者ニ付テハ引続キ従前ノ標準報酬月額ニ依ル但シ其ノ者ノ従前ノ標準報酬月額ガ前年（一月一日ヨリ三月三十一日迄ノ其ノ者ノ標準報酬月額ニ付テハ前前年）ノ九月三十日ニ於ケル全被保険者ノ同月ノ標準報酬月額ヲ平均シタル額ヲ超ユル場合ニ於テハ当該平均シタル額ヲ標準報酬月額ノ基礎トナル報酬月額ト看做シタルトキノ標準報酬月額ヲ以テ其ノ者ノ標準報酬月額トス

第四条ノ三 第四条第一項ノ規定ニ依ル標準報酬月額ノ区分ハ被保険者ノ受クル報酬ノ水準ニ著シキ変動アリタル場合ニ於テハ変動後ノ水準

報酬が歩合ニ依リ定メラルル被保険者ニ付歩合ニ依ル報酬ノ額ノ算出ノ基礎トナル要素ニシテ厚生労働省令ヲ以テ定ムルモノニ変更アリタルニ因リ当該被保険者ニ支払ハルベキ報酬が従前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬月額ニ該当セザルニ至リタル場合ニ於テハ社会保険庁長官八其ノ変更アリタル月ノ翌月（其ノ変更アリタル日ガ月ノ初日ナルトキハ其ノ月）ヨリ其ノ標準報酬月額ヲ改定ス

報酬が歩合ニ依リ定メラルル被保険者ニ付テハ前項ノ規定ニ依ルノ外社会保険庁長官八厚生労働大臣ノ定ムル月ノ初日（以下本条及次条ニ於テ基準日ト称ス）現在ニ依リ毎年報酬月額ヲ算定シ従前ノ報酬月額ニ基キ定メラレタル標準報酬月額ニ該当セザル場合ニ於テハ基準日ノ属スル月ヨリ其ノ標準報酬月額ヲ改定ス但シ左ニ掲グル被保険者ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

一 基準日前一年以内ニ第二項ノ規定ニ依リ標準報酬月額ガ定メラレ又ハ基準日前一年以内ノ何レカノ月ヨリ前項ノ規定ニ依リ標準報酬月額ガ改定セラレタル被保険者ニシテ当該標準報酬月額ノ基礎ト為リタル報酬月額ガ次条第一項第五号イ又ハ口ニ掲グル額ヲ基準トシテ算定セラレタルモノ

二（略）

第十九条ノ三ノ規定ニ依ル被保険者ニ付テハ引続キ従前ノ標準報酬月額ニ依ル但シ其ノ者ノ従前ノ標準報酬月額ガ前年（一月一日ヨリ三月三十一日迄ノ其ノ者ノ標準報酬月額ニ付テハ前前年）ノ九月三十日ニ於ケル全被保険者ノ同月ノ標準報酬月額ヲ平均シタル額ヲ超ユル場合ニ於テハ当該平均シタル額ヲ標準報酬月額ノ基礎トナル報酬月額ト看做シタルトキノ標準報酬月額ヲ以テ其ノ者ノ標準報酬月額トス

第四条ノ三 第四条第一項ノ規定ニ依ル標準報酬月額ノ区分ハ被保険者ノ受クル報酬ノ水準ニ著シキ変動アリタル場合ニ於テハ変動後ノ水準ニ即

二即シ速ニ改定ノ措置ガ講ゼラルベキモノトス

第四条ノ四 社会保険庁長官ハ被保険者ガ賞与ヲ受ケタル月ニ於テ其ノ月ニ当該被保険者ガ受ケタル賞与額二千円未満ノ端数アルトキハ之ヲ切捨テ其ノ月ノ標準賞与額ヲ決定ス此ノ場合ニ於テ当該標準賞与額ガ二百万円ヲ超ユルトキハ之ヲ二百万円トス

第四条ノ二第二項ノ規定ハ標準賞与額ノ算定ニ関シ之ヲ準用ス

第九条ノ二 社会保険庁長官ハ被保険者ノ異動並ニ報酬及賞与、保険給付並ニ保険料ニ関シ必要アリト認ムルトキハ船舶所有者ニ対シ文書其ノ他ノ物件ノ提出若ハ提示ヲ命ジ又ハ当該職員ヲシテ関係者ニ対シ質問ヲ為シ若ハ船舶所有者ノ事務所若ハ船舶ニ就キ帳簿書類其ノ他ノ物件ノ検査ヲ為サシムルコトヲ得

・ (略)

第十九条ノ四 前条ノ規定ニ依ル被保険者ハ左ノ各号ノ一ニ該当スルニ至リタル日ノ翌日(第四号又ハ第五号ニ該当スルニ至リタルトキハ其ノ日)ヨリ其ノ資格ヲ喪失ス

一 被保険者ト為リタル日ヨリ起算シ二年ヲ経過シタルトキ

二了五 (略)

第二十一条ノ二 船舶所有者ハ厚生労働省令ノ定ムル所ニ依リ被保険者ノ資格ノ取得及喪失、被保険者ノ種別ノ変更並ニ報酬月額及賞与額ニ

シ速ニ改定ノ措置ガ講ゼラルベキモノトス

第九条ノ二 社会保険庁長官ハ被保険者ノ異動及報酬、保険給付並ニ保険料ニ関シ必要アリト認ムルトキハ船舶所有者ニ対シ文書其ノ他ノ物件ノ提出若ハ提示ヲ命ジ又ハ当該職員ヲシテ関係者ニ対シ質問ヲ為シ若ハ船舶所有者ノ事務所若ハ船舶ニ就キ帳簿書類其ノ他ノ物件ノ検査ヲ為サシムルコトヲ得

・ (略)

第十九条ノ四 前条ノ規定ニ依ル被保険者ハ左ノ各号ノ一ニ該当スルニ至リタル日ノ翌日(第四号又ハ第五号ニ該当スルニ至リタルトキハ其ノ日)ヨリ其ノ資格ヲ喪失ス

一 被保険者ト為リタル日ヨリ起算シ二年ヲ経過シタルトキ但シ次号ニ規定スル者ニ在リテハ此ノ限ニ在ラス

一ノ二 五十五歳ニ達シタル後六十歳ニ達スル前ニ被保険者ト為リタル者ガ六十歳ニ達シタルトキ(其ノ者ガ六十歳ニ達スル前ニシテ被保険者ノ資格ナカリセバ国民健康保険法(昭和三十三年法律第九十二号)第八条ノ二ニ規定スル退職被保険者ト為ルベキトキハ其ノトキ)但シ被保険者ト為リタル日ヨリ起算シ二年ヲ経過セザルトキハ其ノ二年ヲ経過シタルトキ

二了五 (略)

第二十一条ノ二 船舶所有者ハ厚生労働省令ノ定ムル所ニ依リ被保険者ノ資格ノ取得及喪失、被保険者ノ種別ノ変更並ニ報酬月額ニ関スル事

関スル事項ヲ社会保険庁長官二届出ツベシ

第二十一条ノ三 社会保険庁長官八第十九条ノ二ノ規定ニ依ル確認又ハ第四条第二項若八第四条ノ四第一項ノ規定ニ依ル決定若八第四条第三項乃至第五項ノ規定ニ依ル改定ヲ行ヒタルトキ八其ノ旨ヲ船舶所有者ニ通知スベシ

） (略)

第二十五条ノ三 (略)

(略)

政府ハ詐欺其ノ他不正ノ行為ニ依リ療養ノ給付ニ関スル費用ノ支払若八第二十八条ノ七第四項、第二十九条第四項若八第三十一条ノ二第四項ノ規定ニ依ル支払ヲ受ケタル保険医療機関若八保険薬局（健康保険法第六十三条第三項第一号ニ規定スル薬局ヲ謂フ以下之ニ同ジ）若八特定承認保険医療機関又八第二十九条ノ四第六項（第三十一条ノ三第三項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル支払ヲ受ケタル指定訪問看護事業者（同法第八十八条第一項ニ規定スル指定訪問看護事業者ヲ謂フ以下之ニ同ジ）ヲシテ其ノ支払ヒタル額ニ付返還セシムル外其ノ返還セシムル額ニ百分ノ四十ヲ乗ジテ得タル額ヲ支払ハシムルコトヲ得

第二十八条 (略)

・ (略)

被保険者タリシ者ノ職務外ノ事由ニ因リ前項第三号ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ関スル療養ノ給付ニ付テハ健康保険法第三条第二項ニ規定スル日雇特例被保険者又ハ其ノ被扶養者ト為リタル場合ニ限り其ノ資格喪失後ノ期間ニ係ル療養ノ給付ヲ為スコトヲ得但シ船員法第八十九条第二項ニ規定スル療養補償ヲ受クルコトヲ得ル場合ニ於ケル其ノ療養補償ニ相当スル療養ノ給付ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

項ヲ社会保険庁長官二届出ツベシ

第二十一条ノ三 社会保険庁長官八第十九条ノ二ノ規定ニ依ル確認又ハ第四条第二項ノ規定ニ依ル決定若八同条第三項乃至第五項ノ規定ニ依ル改定ヲ行ヒタルトキ八其ノ旨ヲ船舶所有者ニ通知スベシ

） (略)

第二十五条ノ三 (略)

(略)

政府ハ詐欺其ノ他不正ノ行為ニ依リ療養ノ給付ニ関スル費用ノ支払若八第二十八条ノ七第四項、第二十九条第五項若八第三十一条ノ二第八項ノ規定ニ依ル支払ヲ受ケタル保険医療機関若八保険薬局（健康保険法第六十三条第三項第一号ニ規定スル薬局ヲ謂フ以下之ニ同ジ）若八特定承認保険医療機関又八第二十九条ノ四第六項（第三十一条ノ三第三項ニ於テ準用スル場合ヲ含ム）ノ規定ニ依ル支払ヲ受ケタル指定訪問看護事業者（同法第八十八条第一項ニ規定スル指定訪問看護事業者ヲ謂フ以下之ニ同ジ）ヲシテ其ノ支払ヒタル額ニ付返還セシムル外其ノ返還セシムル額ニ百分ノ四十ヲ乗ジテ得タル額ヲ支払ハシムルコトヲ得

第二十八条 (略)

・ (略)

被保険者タリシ者ガ職務外ノ事由ニ因リ前項第三号ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ関シ第一項ノ規定ニ依リ其ノ資格喪失後ノ期間ニ係ル療養ノ給付ヲ受クルニハ被保険者ノ資格ヲ喪失シタル日（第十九条ノ三ノ規定ニ依ル被保険者ノ資格ヲ喪失シタル者ニ在リテハ其ノ資格ヲ取得シタル日）前ニ於ケル第十七条ノ規定ニ依ル被保険者タリシ期間ガ其ノ日前一年間ニ於テ三月以上又ハ其ノ日前三年間ニ於テ一年以上ナルコ

第二十八条ノ三 第二十八条第五項ノ規定ニ依リ保險医療機関又ハ保險薬局ニ就キ給付ヲ受クル者ハ其ノ給付ヲ受クル際左ノ各号ノ区分ニ從ヒ当該給付ニ付第二十八条ノ四第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ算定セラルル額ニ当該各号ニ規定スル割合ヲ乘ジテ得タル額ヲ一部負担金トシテ当該保險医療機関又ハ保險薬局ニ支払フベシ但シ其ノ者ガ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付ヲ受クルトキハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 次号又ハ第三号ニ掲グル場合以外ノ場合 百分ノ三十
- 二・三 (略)

トヲ要ス但シ船員法第八十九条第二項ニ規定スル療養補償ヲ受クルコトヲ得ル場合ニ於ケル其ノ療養補償ニ相当スル療養ノ給付ニ付テハ此ノ限ニ在ラズ

第二十八条ノ三 第二十八条第五項ノ規定ニ依リ保險医療機関又ハ保險薬局ニ就キ給付ヲ受クル者ハ其ノ給付ヲ受クル際左ノ各号ノ区分ニ從ヒ当該給付ニ付第二十八条ノ四第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ算定セラルル額ニ当該各号ニ規定スル割合ヲ乘ジテ得タル額ヲ一部負担金トシテ当該保險医療機関又ハ保險薬局ニ支払フベシ但シ其ノ者ガ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付ヲ受クルトキハ此ノ限ニ在ラズ

- 一 次号又ハ第三号ニ掲グル場合以外ノ場合 百分ノ二十
- 二・三 (略)

前項ノ給付(船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付ヲ除ク)ヲ受クル者(同項第二号又ハ第三号ニ掲グル場合ニ該当スル者ヲ除ク)ハ当該給付ニ薬剤ノ支給(第一号ニ掲グル薬剤ノ支給ニ付テハ二種類以上ノ同号ニ掲グル薬剤ノ支給ヲ受クル場合ニ限ル)ガ含マルトキハ当該給付ヲ受クル際同項ノ一部負担金ノ外当該支給ヲ受クル薬剤ニ付左ノ各号ニ掲グル薬剤ノ区分ニ從ヒ当該各号ニ規定スル額ヲ一部負担金トシテ当該保險医療機関又ハ保險薬局ニ支払フベシ

- 一 次号又ハ第三号ニ掲グル薬剤以外ノ薬剤 支給ヲ受クル薬剤ノ一日分ニ付左ノイ乃至ハニ掲グル当該一日分ノ薬剤ノ種類数ノ区分ニ從ヒ当該イ乃至ハニ掲グル額
- イ 二種類又ハ三種類 三十円
- ロ 四種類又ハ五種類 六十円

ハ 六種類以上 百円

二 頓服薬 一 種類ノ薬剤ニ付十円

三 外用薬 左ノイ乃至ハ二掲グル薬剤ノ種類数ノ区分ニ從ヒ当該イ乃至ハ二掲グル額

イ 一 種類 五十円

ロ 二 種類 百円

ハ 三種類以上 百五十円

前項ノ薬剤ノ支給ハ左ニ掲グル薬剤ノ支給ヲ含マザルモノトス

一 第二十八条第一項第三号ニ掲グル療養其ノ他ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ノ給付ニ伴フ薬剤ノ支給

二 第二十八条第一項第五号ニ掲グル療養ノ給付ニ伴フ薬剤ノ支給

三 第二十八条ノ四第二項ノ規定ニ依ル費用ノ額ノ算定ニ於テ薬剤ノ支給ノ有無ニ拘ラズ一定ノ額ガ算定セラルル療養其ノ他ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ノ給付ニ含マルル薬剤ノ支給

第二十八条ノ四第二項又ハ第三項ノ規定ニ依リ算定セラルル一劑ノ薬剤ノ一日分（頓服薬及外用薬ニ付テハ一劑ノ薬剤ノ一調剤分）ノ支給ニ要スル費用ノ額ガ健康保険法第七十四条第四項ノ規定ニ依ル厚生労働大臣ノ定ムル額ヲ超エザルトキハ当該薬剤ノ支給ニ係ル第二項ノ一部負担金ノ額ノ算定ニ於テハ当該一劑ノ薬剤ヲ一 種類ノ薬剤ト看做ス前三項ニ規定スルモノノ外第二項ノ一部負担金ノ額ノ算定方法ニ關シ必要ナル事項ハ政令ヲ以テ之ヲ定ム

第一項及第二項ノ規定ニ拘ラズ保険医療機関又ハ保険薬局ニ就キ給付ヲ受クル者ガ通勤ニ因ル疾病又ハ負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ關スル療養ノ給付ヲ受クルトキハ厚生労働大臣ノ定ムル額ヲ当該保険医療機関又ハ保険薬局ニ支払フベシ

（略）

前項ノ規定ニ拘ラズ保険医療機関又ハ保険薬局ニ就キ給付ヲ受クル者ガ通勤ニ因ル疾病又ハ負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ關スル療養ノ給付ヲ受クルトキハ厚生労働大臣ノ定ムル額ヲ当該保険医療機関又ハ保険薬局ニ支払フベシ

（略）

第二十八条ノ三ノ二 前条第一項ノ規定ニ依リ一部負担金ヲ支払フ場合ニ於テ八同項ノ一部負担金ノ額ニ五円未満ノ端数アルトキハ之ヲ切捨テ五円以上十円未満ノ端数アルトキハ之ヲ十円ニ切上グルモノトス

第二十八条ノ七 (略)

(略)

前項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル入院時食事療養費ノ額及第二十八条ノ三第二項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ入院時食事療養費ノ額ニ付テ八入院時食事療養費算定額トス

ス (略)

第二十九条 (略)

(略)

第二十八条ノ三ノ二 前条第一項ノ規定ニ依リ一部負担金ヲ支払フ場合

ニ於テ八同項ノ一部負担金ノ額(同項及同条第二項ノ規定ニ依リ一部負担金ヲ支払フ場合ニ於テ八同条第一項ノ一部負担金ノ額ト同条第二項ノ一部負担金ノ額トノ合算額)ニ五円未満ノ端数アルトキハ之ヲ切捨テ五円以上十円未満ノ端数アルトキハ之ヲ十円ニ切上グルモノトス

第二十八条ノ七 (略)

(略)

前項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル入院時食事療養費ノ額及第二十八条ノ三第六項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ入院時食事療養費ノ額ニ付テ八入院時食事療養費算定額トス

ス (略)

第二十九条 (略)

(略)

第一項ノ療養(第二十八条ノ三第一項第二号又ハ第三号ニ掲グル場合ニ該当スル者ガ受ケタルモノヲ除ク)ニ薬剤ノ支給(左ニ掲グルモノヲ除ク)ガ含マルルトキハ特定療養費ノ額八前項ノ規定ニ拘ラズ同項第一号ニ規定スル額ヨリ当該薬剤ノ支給ニ付同条第二項、第四項及第五項ノ規定ノ例ニ依リ算定シタル一部負担金ニ相当スル額ヲ控除シタル額トス

一 第二十八条ノ三第三項第一号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ニ伴フ薬剤ノ支給

二 第二十八条第一項第五号ニ掲グル療養ニ伴フ薬剤ノ支給

三 前項第一号ノ規定ニ依ル費用ノ額ノ算定ニ於テ薬剤ノ支給ノ有無ニ拘ラズ一定ノ額ヲ算定セラルル療養其ノ他ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ニ含マルル薬剤ノ支給

前項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル特定療養費ノ額ニ付テハ当該療養ニ付特定療養費算定額（当該療養ニ食事療養ガ含まルルトキハ当該特定療養費算定額及入院時食事療養費算定額ノ合算額以下本条ニ於テ算定費用額ト称ス）トシ、第二十八条ノ第三項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ特定療養費ノ額ニ付テハ算定費用額ヨリ同項ニ規定スル一部負担金トシテ支払フベキ厚生労働大臣ノ定ムル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額トス

（略）

第二十八条ノ三ノ二ノ規定ハ第四項ノ場合ニ於テ算定費用額ヨリ当該療養ニ要シタル費用ニ付特定療養費トシテ支給セラルル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額ノ支払ニ関シ之ヲ準用ス

第二十九条ノ三 前条ノ規定ニ依リ支給スル療養費ノ額ハ当該療養（食事療養ヲ除ク）ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ其ノ額ニ第二十八条ノ三第一項各号ノ区分ニ従ヒ同項各号ニ規定スル割合ヲ乘ジテ得タル額ヲ控除シタル額及当該食事療養ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ標準負担額ヲ控除シタル額ヲ標準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

前二項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル特定療養費ノ額ニ付テハ当該療養ニ付特定療養費算定額（当該療養ニ食事療養ガ含まルルトキハ当該特定療養費算定額及入院時食事療養費算定額ノ合算額以下本条ニ於テ算定費用額ト称ス）トシ、第二十八条ノ第六項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ特定療養費ノ額ニ付テハ算定費用額ヨリ同項ニ規定スル一部負担金トシテ支払フベキ厚生労働大臣ノ定ムル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額トス

（略）

第二十八条ノ三ノ二ノ規定ハ第五項ノ場合ニ於テ算定費用額ヨリ当該療養ニ要シタル費用ニ付特定療養費トシテ支給セラルル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額ノ支払ニ関シ之ヲ準用ス

第二十九条ノ三 前条ノ規定ニ依リ支給スル療養費ノ額ハ当該療養（食事療養ヲ除ク）ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ其ノ額ニ第二十八条ノ三第一項各号ノ区分ニ従ヒ同項各号ニ規定スル割合ヲ乘ジテ得タル額ヲ控除シタル額（次項ニ於テ定率支給標準額ト称ス）及当該食事療養ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ標準負担額ヲ控除シタル額ヲ標準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

前条ノ療養費ニ係ル療養（第二十八条ノ三第一項第二号又ハ第三号ニ掲グル場合ニ該当スル者ガ受ケタルモノヲ除ク）ニ薬剤ノ支給（左ニ掲グルモノヲ除ク）ガ含まルルトキハ療養費ノ額ハ前項ノ規定ニ拘ラズ定率支給標準額ヨリ当該薬剤ノ支給ニ付同条第二項、第四項及第五項ノ規定ノ例ニ依リ算定シタル一部負担金ニ相当スル額ヲ控除シタル額ヲ標準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

一 第二十八条ノ三第三項第一号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ニ伴フ薬剤ノ支給

二 第二十八条第一項第五号ニ掲グル療養ニ伴フ薬剤ノ支給

前項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養費ノ額ニ付テハ当該療養ニ付算定シタル費用ノ額ヲ、第二十八条ノ三第二項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ療養費ノ額ニ付テハ当該療養ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ同項ニ規定スル一部負担金トシテ支払フベキ厚生労働大臣ノ定ムル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額ヲ標準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

前二項ノ費用ノ算定ニ関シテハ療養ノ給付ヲ受クベキ場合ニ於テハ第二十八条ノ四第二項ノ費用ノ算定、入院時食事療養費ノ支給ヲ受クベキ場合ニ於テハ第二十八条ノ七第二項ノ費用ノ算定、特定療養費ノ支給ヲ受クベキ場合ニ於テハ第二十九条第二項ノ費用ノ算定ノ例ニ依ル但シ其ノ額ハ現ニ療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ

第二十九条ノ四 (略)

） (略)

前項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル訪問看護療養費ノ額及第二十八条ノ三第二項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ訪問看護療養費ノ額ニ付テハ前項ノ規定ニ依リ算定シタル費用ノ額トス

） (略)

第二十九条ノ五 船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付及入院時食事療養費、特定療養費、療養費又ハ訪問看護療養費ノ支給ニ関シテハ左ノ各号ニ掲グル保険給付ノ区分ニ応ジ当該各号ニ定ムル額(第三十一条ノ六第一項ノ規定ニ依リ支給セラレタル高額療

三 第二十八条ノ三第三項第三号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養又ハ第二十九条第三項第三号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ニ含まルル薬剤ノ支給

前二項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養費ノ額ニ付テハ当該療養ニ付算定シタル費用ノ額ヲ、第二十八条ノ三第六項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ療養費ノ額ニ付テハ当該療養ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ同項ニ規定スル一部負担金トシテ支払フベキ厚生労働大臣ノ定ムル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額ヲ標準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

第一項及第三項ノ費用ノ算定ニ関シテハ療養ノ給付ヲ受クベキ場合ニ於テハ第二十八条ノ四第二項ノ費用ノ算定、入院時食事療養費ノ支給ヲ受クベキ場合ニ於テハ第二十八条ノ七第二項ノ費用ノ算定、特定療養費ノ支給ヲ受クベキ場合ニ於テハ第二十九条第二項ノ費用ノ算定ノ例ニ依ル但シ其ノ額ハ現ニ療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ

第二十九条ノ四 (略)

） (略)

前項ノ規定ニ拘ラズ船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル訪問看護療養費ノ額及第二十八条ノ三第六項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ付テノ訪問看護療養費ノ額ニ付テハ前項ノ規定ニ依リ算定シタル費用ノ額トス

） (略)

第二十九条ノ五 船員法第八十九条ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付及入院時食事療養費、特定療養費、療養費又ハ訪問看護療養費ノ支給ニ関シテハ左ノ各号ニ掲グル保険給付ノ区分ニ応ジ当該各号ニ定ムル額(第三十一条ノ六第一項ノ規定ニ依リ支給セラレタル高額療

養費ノ中政令ノ定ムル所ニ依リ当該療養ニ係ルモノトシテ算定シタル額ニ相当スル額ヲ除ク）アルトキハ社会保険庁長官ハ厚生労働省令ノ定ムル所ニ依リ当該額ヲ被保険者又ハ被保険者タリシ者ニ対シ支払フモノトス

一・二（略）

三 特定療養費ノ支給 第二十九条第三項ニ規定スル算定費用額ヨリ其ノ療養ニ要シタル費用ニ付特定療養費トシテ支給セラルル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額

四 療養費ノ支給 第二十九条ノ三第一項又ハ第二項ノ規定ニ依リ控除セラレタル額

五（略）

前項ノ規定ハ第二十八条ノ三第二項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ関スル療養ノ給付及入院時食事療養費、特定療養費、療養費又ハ訪問看護療養費ノ支給ニ関シ之ヲ準用ス

第三十条（略）

（略）

被保険者タリシ者ガ職務外ノ事由ニ因リ其ノ資格喪失前ニ発シタル疾病若ハ負傷又ハ之ニ因リ発シタル疾病ニ関シ第一項ノ規定ニ依リ其ノ資格喪失後ノ期間ニ係ル傷病手当金ノ支給ヲ受クルニハ被保険者ノ資格ヲ喪失シタル日（第十九条ノ三ノ規定ニ依ル被保険者ノ資格ヲ喪失シタル者ニ在リテハ其ノ資格ヲ取得シタル日）前ニ於ケル第十七条ノ規定ニ依ル被保険者タリシ期間ガ其ノ日前一年間ニ於テ三月以上又ハ其ノ日前三年間ニ於テ一年以上ナルコトヲ要ス

第三十一条 被保険者タリシ者ノ職務外ノ事由ニ因リ資格喪失前ニ発シタル疾病又ハ負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ関スル療養ノ給付、入院時食事療養費ノ支給、特定療養費ノ支給、訪問看護療養費ノ支給又ハ

養費ノ中政令ノ定ムル所ニ依リ当該療養ニ係ルモノトシテ算定シタル額ニ相当スル額ヲ除ク）アルトキハ社会保険庁長官ハ厚生労働省令ノ定ムル所ニ依リ当該額ヲ被保険者又ハ被保険者タリシ者ニ対シ支払フモノトス

一・二（略）

三 特定療養費ノ支給 第二十九条第四項ニ規定スル算定費用額ヨリ其ノ療養ニ要シタル費用ニ付特定療養費トシテ支給セラルル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額

四 療養費ノ支給 第二十九条ノ三第一項乃至第三項ノ規定ニ依リ控除セラレタル額

五（略）

前項ノ規定ハ第二十八条ノ三第六項ニ規定スル疾病又ハ負傷ニ関スル療養ノ給付及入院時食事療養費、特定療養費、療養費又ハ訪問看護療養費ノ支給ニ関シ之ヲ準用ス

第三十条（略）

（略）

第二十八条第四項ノ規定ハ被保険者タリシ者ガ職務外ノ事由ニ因リ其ノ資格喪失前ニ発シタル疾病若ハ負傷又ハ之ニ因リ発シタル疾病ニ関シ第一項ノ規定ニ依リ其ノ資格喪失後ノ期間ニ係ル傷病手当金ノ支給ヲ受クル場合ニ之ヲ準用ス

第三十一条 被保険者タリシ者ノ職務外ノ事由ニ因リ資格喪失前ニ発シタル疾病又ハ負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ関スル療養ノ給付、入院時食事療養費ノ支給、特定療養費ノ支給、訪問看護療養費ノ支給又ハ

移送費ノ支給（以下本条ニ於テ療養ノ給付等ト称ス）ハ被保険者ノ資格ヲ喪失シタル日ヨリ起算シ六月ヲ経過シタルトキハ之ヲ為サズ但シ雇入契約存続中ノ職務外ノ事由ニ因ル疾病又ハ負傷ニ付船員法第八十九条第二項ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付等ヲ受クル間ニ於テハ此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依ル療養ノ給付等（船員法第八十九条第二項ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付等ヲ除ク）ハ左ノ各号ノ一ニ該当スルニ至リタルトキハ之ヲ為サズ

一 当該疾病又ハ負傷ニ付健康保険法第五章ノ規定ニ依リ療養ノ給付等若ハ家族療養費、家族訪問看護療養費若ハ家族移送費ノ支給ヲ受

移送費ノ支給（以下本条ニ於テ療養ノ給付等ト称ス）ハ当該疾病（其ノ原因トナリタル疾病若ハ負傷ヲ含ム）又ハ負傷ニ関シ療養ノ給付等ニ係ル療養若ハ老人保健法ノ規定ニ依ル医療、入院時食事療養費ニ係ル療養、特定療養費ニ係ル療養若ハ老人訪問看護療養費ニ係ル療養又ハ介護保険法ノ規定ニ依ル居宅介護サービス費若ハ居宅支援サービス費ニ係ル指定居宅サービス（同法第四十一条第一項ニ規定スル指定居宅サービスヲ謂フ以下之ニ同ジ）（療養ニ相当スルモノニ限ル第三十条ノ五ニ於テ之ニ同ジ）、特例居宅介護サービス費若ハ特例居宅支援サービス費ニ係ル居宅サービス（同法第七条第五項ニ規定スル居宅サービスヲ謂フ以下之ニ同ジ）若ハ之ニ相当スルサービス（此等ノサービスノ中療養ニ相当スルモノニ限ル第三十一条ノ五ニ於テ之ニ同ジ）、施設介護サービス費ニ係ル指定施設サービス等（同法第四十八条第一項ニ規定スル指定施設サービス等ヲ謂フ以下之ニ同ジ）（療養ニ相当スルモノニ限ル第三十一条ノ五ニ於テ之ニ同ジ）若ハ特例施設介護サービス費ニ係ル施設サービス（同法第七条第二十項ニ規定スル施設サービスヲ謂フ以下之ニ同ジ）（療養ニ相当スルモノニ限ル第三十条ノ五ニ於テ之ニ同ジ）ヲ受ケタル日ヨリ起算シ五年ヲ経過シタルトキハ之ヲ為サズ雇入契約存続中ノ職務外ノ事由ニ因ル疾病又ハ負傷ニ付船員法第八十九条第二項ニ規定スル療養補償ニ相当スル療養ノ給付等ヲ受クル間ヲ除クノ外老人保健法ノ規定ニ依ル医療ヲ受クルコトヲ得ル間ニ於テ亦同ジ

クルコトヲ得ルニ至リタルトキ又ハ老人保健法ノ規定ニ依リ医療若
ハ入院時食事療養費、特定療養費、老人訪問看護療養費若ハ移送費
ノ支給（次項後段ノ規定ニ該当スル場合ニ於ケル医療又ハ入院時食
事療養費、特定療養費、老人訪問看護療養費若ハ移送費ノ支給ヲ除
ク）ヲ受クルコトヲ得ルニ至リタルトキ

二 其ノ者方第十七条ノ規定ニ依ル被保険者若ハ健康保険ノ被保険者
若ハ此等ノ者ノ被扶養者又ハ国民健康保険ノ被保険者ト為リタルト
キ

第一項ノ規定ニ依ル療養ノ給付等（船員法第八十九条第二項ニ規定ス
ル療養補償ニ相当スル療養ノ給付等ヲ除ク）ハ当該疾病又ハ負傷ニ付
健康保険法第五章ノ規定ニ依リ特別療養費又ハ移送費若ハ家族移送費
ノ支給ヲ受クルコトヲ得ル間ハ之ヲ為サズ老人保健法第二十五条第一
項各号ニ掲グル者ニシテ健康保険法第四百五条第一項ノ規定ニ該当
スルモノガ当該疾病又ハ負傷ニ付老人保健法ノ規定ニ依リ医療又ハ入
院時食事療養費、特定療養費、老人訪問看護療養費若ハ移送費ノ支給
ヲ受クルコトヲ得ル間ニ於テ亦同ジ

（略）

第三十一条ノ二（略）

家族療養費ノ額ハ第一号ニ規定スル額（当該療養ニ食事療養力含マル
ルトキハ当該額及第二号ニ規定スル額ノ合算額）トス

一 当該療養（食事療養ヲ除ク）ニ付算定シタル費用ノ額（其ノ額ガ
現ニ当該療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルトキハ当該現ニ療養ニ要
シタル費用ノ額）ニ左ノイ乃至ニ二掲グル場合ノ区分ニ從ヒ当該イ
乃至ニ二定ムル割合ヲ乘ジテ得タル額トス

イ 口乃至ニ二掲グル場合以外ノ場合 百分ノ七十

口 被扶養者ガ三歳ニ達スル日ノ属スル月以前ナル場合 百分ノ八

（略）

第三十一条ノ二（略）

家族療養費ノ額ハ左ノ各号ノ区分ニ從ヒ当該各号ニ規定スル額トス但
シ第一号乃至第六号ニ掲グル場合ニ於テハ現ニ支払フベキ療養ニ要シ
タル費用ノ額ノ百分ノ七十（第二号、第四号及第六号ニ掲グル場合ニ
於テハ百分ノ八十）ニ相当スル額ヲ、第七号ニ掲グル場合ニ於テハ第
二号、第四号又ハ第六号ニ規定スル額ハ現ニ支払フベキ療養ニ要シタ
ル費用ノ額ノ百分ノ八十二相当スル額ヲ、食事療養ニ付算定シタル費
用ノ額ハ現ニ食事療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルコトヲ得ズ

一 保険医療機関等ニ就キ第二十八条第一項第一号乃至第四号ニ掲グ

十

八 被扶養者（二二定ムル被扶養者ヲ除ク）ガ七十歳ニ達スル日ノ属スル月ノ翌月以後ナル場合 百分ノ九十

二 第二十八条ノ三第一項第三号ニ掲グル場合ニ該当スル被保険者其ノ他政令ヲ以テ定ムル被保険者ノ被扶養者ガ七十歳ニ達スル日ノ属スル月ノ翌月以後ナル場合 百分ノ八十

二 当該食事療養ニ付算定シタル費用ノ額（其ノ額ガ現ニ当該食事療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルトキハ当該現ニ食事療養ニ要シタル費用ノ額）ヨリ標準負担額ヲ控除シタル額

ル療養（同項第五号ニ掲グル療養ニ伴フモノ及選定療養ヲ除ク）ヲ受クル場合 其ノ療養ニ付算定シタル費用ノ額ノ百分ノ七十二相当スル額

二 保険医療機関等ニ就キ第二十八条第一項第五号ニ掲グル療養（食事療養及選定療養ヲ除ク）ヲ受クル場合 其ノ療養及其ノ療養ニ伴フ同項第一号乃至第三号ニ掲グル療養ニ付算定シタル費用ノ額ノ百分ノ八十二相当スル額

三 特定承認保険医療機関ニ就キ第二十八条第一項第一号乃至第四号ニ掲グル療養（同項第五号ニ掲グル療養ニ伴フモノヲ除ク）ヲ受クル場合又ハ保険医療機関等ニ就キ同項第一号乃至第四号ニ掲グル療養ニシテ選定療養タルモノ（同項第五号ニ掲グル療養ニ伴フモノヲ除ク）ヲ受クル場合 其ノ療養ニ付算定シタル費用ノ額ノ百分ノ七十二相当スル額

四 特定承認保険医療機関ニ就キ第二十八条第一項第五号ニ掲グル療養（食事療養ヲ除ク本号ニ於テ之ニ同ジ）ヲ受クル場合又ハ保険医療機関等ニ就キ同項第五号ニ掲グル療養ニシテ選定療養タルモノヲ受クル場合 其ノ療養及其ノ療養ニ伴フ同項第一号乃至第三号ニ掲グル療養ニ付算定シタル費用ノ額ノ百分ノ八十二相当スル額

五 保険医療機関等ニ就キ第二十八条第一項第一号乃至第四号ニ掲グル療養（同項第五号ニ掲グル療養ニ伴フモノ及選定療養ヲ除ク）及同項第一号乃至第四号ニ掲グル療養ニシテ選定療養タルモノ（同項第五号ニ掲グル療養ニ伴フモノヲ除ク）ヲ受クル場合 第一号及第三号ニ規定スル額ノ合算額

六 保険医療機関等ニ就キ第二十八条第一項第五号ニ掲グル療養（食事療養及選定療養ヲ除ク）及同号ニ掲グル療養（食事療養ヲ除ク）ニシテ選定療養タルモノヲ受クル場合 第二号及第四号ニ規定スル

額ノ合算額

七 第二号、第四号又八前号ニ掲グル場合ニ於テ併セテ食事療養ヲ受クル場合 第二号、第四号又八前号ニ規定スル額及当該食事療養ニ付算定シタル費用ノ額ヨリ標準負担額ヲ控除シタル額ノ合算額

被扶養者ガ三歳ニ達スル日ノ属スル月以前ナル場合ニ於ケル前項ノ規定ノ適用ニ付テハ同項中「百分ノ七十」トアルハ「百分ノ八十」トス被扶養者（次項ニ規定スル被扶養者ヲ除ク）ガ七十歳ニ達スル日ノ属スル月ノ翌月以後ナル場合ニ於ケル第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ同項中「百分ノ七十」トアリ及「百分ノ八十」トアルハ「百分ノ九十」トス

第二十八条ノ三第一項第三号ニ掲グル場合ニ該当スル被保険者其ノ他政令ヲ以テ定ムル被保険者ノ被扶養者ガ七十歳ニ達スル日ノ属スル月ノ翌月以後ナル場合ニ於ケル第二項ノ規定ノ適用ニ付テハ同項中「百分ノ七十」トアルハ「百分ノ八十」トス

第二項第一号、第三号又八第五号ノ療養（六歳未満ノ被扶養者又八前二項ニ規定スル場合ニ該当スル被扶養者ガ受ケタルモノヲ除ク）ニ薬剤ノ支給（左ニ掲グルモノヲ除ク）ガ含マルトキ八家族療養費ノ額八第二項ノ規定ニ拘ラス同項第一号、第三号又八第五号ニ規定スル額（其ノ額ガ現ニ支払フベキ療養ニ要シタル費用ノ額ノ百分ノ七十二相当スル額ヲ超ユルトキ八当該百分ノ七十二相当スル額）ヨリ当該薬剤ノ支給ニ付第二十八条ノ三第二項、第四項及第五項ノ規定ノ例ニ依リ算定シタル一部負担金ニ相当スル額ヲ控除シタル額トス

一 第二十八条ノ三第三項第一号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ニ伴フ薬剤ノ支給

二 第二十八条ノ三第三項第三号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養又八第二十九条第三項第三号ノ厚生労働大臣ノ定ムル療養ニ含マルル薬剤

前項第一号ノ療養ニ付テノ費用ノ額ノ算定ニ関シテハ保険医療機関等ヨリ療養（選定療養ヲ除ク）ヲ受クル場合ニ於テハ第二十八条ノ四第二項ノ費用ノ額ノ算定、特定承認保険医療機関ヨリ療養ヲ受クル場合又ハ保険医療機関等ヨリ選定療養ヲ受クル場合ニ於テハ第二十九条第二項第一号ノ費用ノ額ノ算定、前項第二号ノ食事療養ニ付テノ費用ノ額ノ算定ニ関シテハ第二十八条ノ七第二項ノ費用ノ額ノ算定ノ例ニ依ル

・（略）

第二十八条第一項、第二項、第五項及第七項、第二十八条ノ二、第二十八條ノ四第三項、第二十八條ノ五、第二十八條ノ六第一項、第二十八條ノ七第六項、第二十九條第六項、第二十九條ノ二並ニ第二十九條ノ三ノ規定ハ家族療養費ノ支給及被扶養者ノ療養ニ関シ之ヲ準用ス

第二十八条ノ三ノ二ノ規定ハ第四項ノ場合ニ於テ療養ニ付第三項ノ規定ニ依リ算定シタル費用ノ額（其ノ額ガ現ニ療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルトキハ当該現ニ療養ニ要シタル費用ノ額）ヨリ当該療養ニ要シタル費用ニ付家族療養費トシテ支給セラルル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額ノ支払ニ関シ之ヲ準用ス

第三十一条ノ三（略）

家族訪問看護療養費ノ額ハ当該指定訪問看護ニ付第二十九条ノ四第四項ノ規定ニ依ル費用ノ算定ノ例ニ依リ算定シタル費用ノ額ニ前条第二項第一号イ乃至ニ二掲グル場合ノ区分ニ從ヒ当該イ乃至ニ二定ムル割

ノ支給

第二項第一号乃至第四号ニ規定スル療養ニ付テノ費用ノ算定ニ関シテハ同項第一号及第二号ニ規定スルモノニ於テハ第二十八条ノ四第二項ノ費用ノ算定、第二項第三号及第四号ニ規定スルモノニ於テハ第二十九条第二項第一号ノ費用ノ算定、第二項第七号ニ規定スル食事療養ニ付テノ費用ノ算定ニ関シテハ第二十八条ノ七第二項ノ費用ノ算定ノ例ニ依ル

・（略）

第二十八条第一項、第二項、第五項及第七項、第二十八条ノ二、第二十八條ノ四第三項、第二十八條ノ五、第二十八條ノ六第一項、第二十八條ノ七第六項、第二十九條第七項、第二十九條ノ二並ニ第二十九條ノ三ノ規定ハ家族療養費ノ支給及被扶養者ノ療養ニ関シ之ヲ準用ス此ノ場合ニ於テ同条第二項中「第二十八條ノ三第一項第二号又ハ第三号ニ掲グル場合ニ該当スル者」トアルハ「六歳未満ノ被扶養者又ハ第三十一條ノ二第四項若ハ第五項ニ規定スル場合ニ該当スル被扶養者」ト讀替フルモノトス

第二十八条ノ三ノ二ノ規定ハ第八項ノ場合ニ於テ療養ニ付第七項ノ規定ニ依リ算定シタル費用ノ額（其ノ額ガ現ニ療養ニ要シタル費用ノ額ヲ超ユルトキハ当該現ニ療養ニ要シタル費用ノ額）ヨリ当該療養ニ要シタル費用ニ付家族療養費トシテ支給セラルル額ニ相当スル額ヲ控除シタル額ノ支払ニ関シ之ヲ準用ス

第三十一条ノ三（略）

家族訪問看護療養費ノ額ハ当該指定訪問看護ニ付第二十九条ノ四第四項ノ規定ニ依ル費用ノ算定ノ例ニ依リ算定シタル費用ノ額ニ左ノ各号ノ区分ニ從ヒ当該各号ニ規定スル割合ヲ乘ジテ得タル額トス

合ヲ乘ジテ得タル額トス

(略)

第三十一条ノ五 被保険者ガ其ノ資格ヲ喪失シタル際家族療養費ニ係ル療養若八家族訪問看護療養費ニ係ル療養若八老人保健法ノ規定ニ依リ之ニ相当スル給付ニ係ル療養又八介護保険法ノ規定ニ依ル居宅介護サービス費若八居宅支援サービス費ニ係ル指定居宅サービス(同法第四十一条第一項ニ規定スル指定居宅サービスヲ謂ヒ療養ニ相当スルモノニ限ル)、特例居宅介護サービス費若八特例居宅支援サービス費ニ係ル居宅サービス(同法第七条第五項ニ規定スル居宅サービスヲ謂フ)若八之ニ相当スルサービス(此等ノサービスノ中療養ニ相当スルモノニ限ル)、施設介護サービス費ニ係ル指定施設サービス等(同法第四十一条第一項ニ規定スル指定施設サービス等ヲ謂ヒ療養ニ相当スルモノニ限ル)若八特例施設介護サービス費ニ係ル施設サービス(同法第七条第二十項ニ規定スル施設サービスヲ謂ヒ療養ニ相当スルモノニ限ル)ヲ受クル被扶養者ガ引続キ当該疾病又八負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ付療養又八移送ヲ受ケタルトキ八被保険者タリシ者ニ対シ家族療養費、家族訪問看護療養費又八家族移送費ヲ支給ス

前項ノ規定ニ依ル給付八当該被保険者ノ資格ヲ喪失シタル日ヨリ起算シ六月ヲ經過スルニ至ル迄ノ間(当該被保険者ノ資格ノ喪失ナカリセ

- 一 次号乃至第四号ニ掲グル場合以外ノ場合 百分ノ七十
- 二 被扶養者ガ三歳ニ達スル日ノ属スル月以前ナル場合 百分ノ八十
- 三 被扶養者(次号ニ規定スル被扶養者ヲ除ク)ガ七十歳ニ達スル日ノ属スル月ノ翌月以後ナル場合 百分ノ九十
- 四 第二十八条ノ三第一項第三号ニ掲グル場合ニ該当スル被保険者其ノ他政令ヲ以テ定ムル被保険者ノ被扶養者ガ七十歳ニ達スル日ノ属スル月ノ翌月以後ナル場合 百分ノ八十

(略)

第三十一条ノ五 被保険者ガ其ノ資格ヲ喪失シタル際家族療養費ニ係ル療養若八家族訪問看護療養費ニ係ル療養若八老人保健法ノ規定ニ依リ之ニ相当スル給付ニ係ル療養又八介護保険法ノ規定ニ依ル居宅介護サービス費若八居宅支援サービス費ニ係ル指定居宅サービス、特例居宅介護サービス費若八特例居宅支援サービス費ニ係ル居宅サービス若八之ニ相当スルサービス、施設介護サービス費ニ係ル指定施設サービス等若八特例施設介護サービス費ニ係ル施設サービスヲ受クル被扶養者ガ引続キ当該疾病又八負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ付療養又八移送ヲ受ケタルトキ八被保険者タリシ者ニ対シ家族療養費、家族訪問看護療養費又八家族移送費ヲ支給ス但シ老人保健法ノ規定ニ依ル医療ヲ受クルコトヲ得ル間八此ノ限ニ在ラズ

前項ノ規定ニ依ル給付八当該疾病(其ノ原因トナリタル疾病若八負傷ヲ含ム)又八負傷ニ関スル家族療養費ニ係ル療養若八家族訪問看護療

八其ノ者ノ被扶養者タルベキ事情ガ繼續スル間ニ限ル）ニ限り之ヲ支給ス

第三十一条第二項及第三項ノ規定ハ第一項ノ規定ニ依ル給付ニ関シ之ヲ準用ス

第三十二条ノ四 第三十条第三項ノ規定ハ被保険者タリシ者ガ第三十二条及前条ノ規定ニ依リ其ノ資格喪失前ノ分娩ニ関シ其ノ資格喪失後ノ期間ニ係ル出産手当金ノ支給ヲ受クル場合又ハ其ノ資格喪失後ノ分娩ニ関シ出産育児一時金若ハ出産手当金ノ支給ヲ受クル場合ニ之ヲ準用ス

第五十条ノ九 左ノ各号ノ一ニ該当スル場合ニ於テハ被保険者又ハ被保険者タリシ者ノ遺族ニシテ葬祭ヲ行フモノニ対シ葬祭料トシテ被保険者ノ資格喪失当時ノ標準報酬月額ノ二月分ニ相当スル金額（其ノ額政令ヲ以テ定ムル額ニ滿タザルトキハ当該政令ヲ以テ定ムル額トシ被保険者又ハ被保険者タリシ者ガ職務上ノ事由又ハ通勤ニ因リ死亡シタル場合ニ於テハ厚生労働大臣ノ定ムル該標準報酬月額ノ二月分ニ相当スル金額ヲ下ラザル金額トス）ヲ支給ス

一・二（略）

三 被保険者タリシ者ニシテ療養ノ給付、特定療養費ノ支給又ハ訪問看護療養費ノ支給ヲ受クルモノガ死亡シタルトキ（職務上ノ事由又ハ通勤ニ因リ死亡シタルトキニ限ル）

養費ニ係ル療養若ハ老人保健法ノ規定ニ依ル之ニ相当スル給付ニ係ル療養又ハ介護保険法ノ規定ニ依ル居宅介護サービス費若ハ居宅支援サービス費ニ係ル指定居宅サービス、特例居宅介護サービス費若ハ特例居宅支援サービス費ニ係ル居宅サービス若ハ之ニ相当スルサービス、施設介護サービス費ニ係ル指定施設サービス等若ハ特例施設介護サービス費ニ係ル施設サービスノ開始後五年ヲ経過スルニ至ル迄ノ間（当該被保険者ノ資格ノ喪失ナカリセバ其ノ者ノ被扶養者タルベキ事情ガ繼續スル間ニ限ル）ニ限り之ヲ支給ス

第三十二条ノ四 第二十八条第四項ノ規定ハ被保険者タリシ者ガ第三十二条及前条ノ規定ニ依リ其ノ資格喪失前ノ分娩ニ関シ其ノ資格喪失後ノ期間ニ係ル出産手当金ノ支給ヲ受クル場合又ハ其ノ資格喪失後ノ分娩ニ関シ出産育児一時金若ハ出産手当金ノ支給ヲ受クル場合ニ之ヲ準用ス

第五十条ノ九 左ノ各号ノ一ニ該当スル場合ニ於テハ被保険者又ハ被保険者タリシ者ノ遺族ニシテ葬祭ヲ行フモノニ対シ葬祭料トシテ被保険者ノ資格喪失当時ノ標準報酬月額ノ二月分ニ相当スル金額（其ノ額政令ヲ以テ定ムル額ニ滿タザルトキハ当該政令ヲ以テ定ムル額トシ被保険者又ハ被保険者タリシ者ガ職務上ノ事由又ハ通勤ニ因リ死亡シタル場合ニ於テハ厚生労働大臣ノ定ムル該標準報酬月額ノ二月分ニ相当スル金額ヲ下ラザル金額トス）ヲ支給ス

一・二（略）

三 被保険者タリシ者ニシテ療養ノ給付、特定療養費ノ支給又ハ訪問看護療養費ノ支給ヲ受クルモノガ死亡シタルトキ

四 被保険者タリシ者ニシテ療養ノ給付、特定療養費ノ支給又ハ訪問看護療養費ノ支給ヲ受ケタルモノガ其ノ療養ノ給付、特定療養費ニ係ル療養又ハ訪問看護療養費ニ係ル療養ヲ受ケザルニ至リタル日後三月以内ニ死亡シタルトキ

被保険者タリシ者ニシテ第二十八条第四項ノ規定ニ依ル被保険者タリシ期間ヲ有スルモノガ其ノ資格喪失前ニ発シタル疾病又ハ負傷及之ニ因リ発シタル疾病ニ関シ療養ノ給付、特定療養費ノ支給若ハ訪問看護療養費ノ支給若ハ老人保健法ノ規定ニ依ル医療、特定療養費ノ支給若ハ老人訪問看護療養費ノ支給又ハ介護保険法ノ規定ニ依ル居宅介護サービス費ノ支給若ハ居宅支援サービス費ノ支給（此等ノ支給ノ中療養ニ相当スル指定居宅サービスニ係ルモノニ限ル本項ニ於テ之ニ同ジ）、特例居宅介護サービス費ノ支給若ハ特例居宅支援サービス費ノ支給（此等ノ支給ノ中療養ニ相当スル居宅サービス又ハ之ニ相当スルサービスニ係ルモノニ限ル本項ニ於テ之ニ同ジ）、施設介護サービス費ノ支給（療養ニ相当スル指定施設サービス等ニ係ルモノニ限ル本項ニ於テ之ニ同ジ）若ハ特例施設介護サービス費ノ支給（療養ニ相当スル施設サービスニ係ルモノニ限ル本項ニ於テ之ニ同ジ）開始後五年ヲ経過スルニ至ル迄ノ間ニ於テ受ケタル老人保健法ノ規定ニ依ル医療、特定療養費ノ支給若ハ老人訪問看護療養費ノ支給又ハ介護保険法ノ規定ニ依ル居宅介護サービス費ノ支給若ハ居宅支援サービス費ノ支給、特例居宅介護サービス費ノ支給若ハ特例居宅支援サービス費ノ支給、施設介護サービス費ノ支給若ハ特例施設介護サービス費ノ支給ニ付テハ其ノ医療、特定療養費ノ支給若ハ老人訪問看護療養費ノ支給又ハ居宅介護サービス費ノ支給若ハ居宅支援サービス費ノ支給、特例居宅介護サービス費ノ支給若ハ特例施設介護サービス費ノ支給ヲ療養ノ給付ト看做シ

被保険者又ハ被保険者タリシ者ガ死亡シタル場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ葬祭料ノ支給ヲ受クベキ者ナキトキ八葬祭ヲ行ヒタル者ニ対シ同項ノ金額ノ範圍内ニ於テ其ノ葬祭ニ要シタル費用ニ相当スル金額ノ葬祭料ヲ支給ス

第五十九条 (略)

保険料額八第二十二條第一項又八第二項ノ規定ニ依リ計算シタル被保険者タリシ期間ノ各月ニ付左ノ各号ノ区分ニ從ヒ当該各号ニ規定スル額トス

- 一 介護保険法第九條第二号ニ規定スル被保険者（以下介護保険第二号被保険者ト称ス）タル被保険者 一般保険料額（各被保険者ノ標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々一般保険料率ヲ乘ジテ得タル額以下之ニ同ジ）ト介護保険料額（各被保険者ノ標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々介護保険料率ヲ乘ジテ得タル額）トノ合算額

二 (略)

・ (略)

一般保険料率八当分ノ間左ノ通りトス

- 一 第十七條ノ規定ニ依ル被保険者ニシテ第三十三條ノ三第二項各号ニ該当セザルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトヲ得ルモノニ付テ八千分ノ百十七ニ災害保険料率ヲ加ヘタル率（第五十九條ノ三ノ規定ニ依ル特別失業保険料率ノ適用アル船舶所有者ニ使用セラルル被保険者ニ付テハ其ノ率ニ特別失業保険料率ヲ更ニ加ヘタル率）
- 二 第十七條ノ規定ニ依ル被保険者ニシテ第三十三條ノ三第二項各号ノ一二該当スルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトナキモノニ付テ八千分ノ九十九ニ災害保険料率ヲ加ヘタル率

テ前項ノ規定ヲ適用ス但シ健康保険ニ於テ葬祭料ニ相当スル保険給付ヲ受クルトキハ此ノ限ニ在ラズ

被保険者又ハ被保険者タリシ者ガ死亡シタル場合ニ於テ前項ノ規定ニ依リ葬祭料ノ支給ヲ受クベキ者ナキトキ八葬祭ヲ行ヒタル者ニ対シ第一項ノ金額ノ範圍内ニ於テ其ノ葬祭ニ要シタル費用ニ相当スル金額ノ葬祭料ヲ支給ス

第五十九条 (略)

保険料額八第二十二條第一項又八第二項ノ規定ニ依リ計算シタル被保険者タリシ期間ノ各月ニ付左ノ各号ノ区分ニ從ヒ当該各号ニ規定スル額トス

- 一 介護保険法第九條第二号ニ規定スル被保険者（以下介護保険第二号被保険者ト称ス）タル被保険者 一般保険料額（各被保険者ノ標準報酬月額ニ一般保険料率ヲ乘ジテ得タル額以下之ニ同ジ）ト介護保険料額（各被保険者ノ標準報酬月額ニ介護保険料率ヲ乘ジテ得タル額）トノ合算額

二 (略)

・ (略)

一般保険料率八当分ノ間左ノ通りトス

- 一 第十七條ノ規定ニ依ル被保険者ニシテ第三十三條ノ三第二項各号ニ該当セザルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトヲ得ルモノニ付テ八千分ノ九十九ニ災害保険料率ヲ加ヘタル率（第五十九條ノ三ノ規定ニ依ル特別失業保険料率ノ適用アル船舶所有者ニ使用セラルル被保険者ニ付テハ其ノ率ニ特別失業保険料率ヲ更ニ加ヘタル率）
- 二 第十七條ノ規定ニ依ル被保険者ニシテ第三十三條ノ三第二項各号ノ一二該当スルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトナキモノニ付テ八千分ノ七十一ニ災害保険料率ヲ加ヘタル率

三 第十九条ノ三ノ規定ニ依ル被保険者ニ付テ八千分ノ百五

）（略）

厚生労働大臣八第六項ノ申出ヲ受ケタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ社会保障審議会ノ議ヲ經テ第五項ニ掲グル率ニ千分ノ四ヲ増減シタル率ノ範圍内ニ於テ同項ノ一般保険料率ヲ変更スルコトヲ得

）（略）

第五十九条ノ二 前条第二項第一号ノ介護保険料率ハ各年度ニ於テ政府ガ納付スベキ介護納付金ノ額ヲ当該年度ニ於ケル介護保険第二号被保険者タル被保険者ノ標準報酬月額ノ総額及標準賞与額ノ総額ノ合算額ノ見込額ヲ以テ除シテ得タル率ヲ基準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

第六十条 被保険者ハ保険料額ノ中左ノ區別ニ依ル額ヲ負担シ被保険者ヲ使用スル船舶所有者ハ保険料額ノ中中被保険者ノ負担スル額ヲ除キタル額ヲ負担ス

一 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者（介護保険第二号被保険者タルモノニ限ル）ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ニ該当セザルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトヲ得ルモノニ付テハ標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々千分ノ五十四・五（第五十九条第九項又八第十一項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキハ当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一二相当スル率ヲ増減シタル率）ヲ乗ジテ得タル額ト標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々介護保険料率ノ二分ノ一二相当スル率ヲ乗ジテ得タル額トノ合算額

二 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者（介護保険第二号被保険者タルモノニ限ル）ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ノ一二該当スルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトナキモノニ付テハ標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々千分ノ四十五・五（第五十九条第九項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキハ当該変更ニ依リ増減シタル率

三 第十九条ノ三ノ規定ニ依ル被保険者ニ付テ八千分ノ七十六

）（略）

厚生労働大臣八第六項ノ申出ヲ受ケタル場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ社会保障審議会ノ議ヲ經テ第五項ニ掲グル率ニ千分ノ二十九ヲ増減シタル率ノ範圍内ニ於テ同項ノ一般保険料率ヲ変更スルコトヲ得

）（略）

第五十九条ノ二 前条第二項第一号ノ介護保険料率ハ各年度ニ於テ政府ガ納付スベキ介護納付金ノ額ヲ当該年度ニ於ケル介護保険第二号被保険者タル被保険者ノ標準報酬月額ノ総額ノ見込額ヲ以テ除シテ得タル率ヲ基準トシテ社会保険庁長官之ヲ定ム

第六十条 被保険者ハ保険料額ノ中左ノ區別ニ依ル額ヲ負担シ被保険者ヲ使用スル船舶所有者ハ保険料額ノ中中被保険者ノ負担スル額ヲ除キタル額ヲ負担ス

一 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者（介護保険第二号被保険者タルモノニ限ル）ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ニ該当セザルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトヲ得ルモノニ付テハ標準報酬月額二千分ノ四十・五（第五十九条第九項又八第十一項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキハ当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一二相当スル率ヲ増減シタル率）ヲ乗ジテ得タル額ト標準報酬月額ニ介護保険料率ノ二分ノ一二相当スル率ヲ乗ジテ得タル額トノ合算額

二 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者（介護保険第二号被保険者タルモノニ限ル）ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ノ一二該当スルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトナキモノニ付テハ標準報酬月額二千分ノ三十一（第五十九条第九項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキハ当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一二相当スル

ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ増減シタル率)ヲ乗ジテ得タル額ト標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々介護保険料率ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ乗ジテ得タル額トノ合算額

三 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者(介護保険第二号被保険者タル被保険者以外ノモノニ限ル)ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ニ該当セザルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトヲ得ルモノニ付テ八標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々千分ノ五十四・五(第五十九条第九項又八第十一項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキ八当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ増減シタル率)ヲ乗ジテ得タル額

四 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者(介護保険第二号被保険者タル被保険者以外ノモノニ限ル)ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ノ一二該当スルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトナキモノニ付テ八標準報酬月額及標準賞与額ニ夫々千分ノ四十五・五(第五十九条第九項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキ八当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ増減シタル率)ヲ乗ジテ得タル額

(略)

第六十二条 船舶所有者八被保険者ニ対シ報酬ヲ支払フ場合ニ於テ八被保険者ノ負担スベキ前月ノ標準報酬月額ニ係ル保険料(支払フ報酬ガ二月以上ノ期間ニ対スルモノナルトキ八其ノ期間ノ標準報酬月額ニ係ル保険料)ヲ其ノ報酬ヨリ控除スルコトヲ得被保険者ヲ使用セザルニ至リタル場合ニ於テ八其ノ月ノ標準報酬月額ニ係ル保険料ヲモ控除スルコトヲ得

船舶所有者八被保険者ニ対シ賞与ヲ支払フ場合ニ於テ八被保険者ノ負担スベキ標準賞与額ニ係ル保険料ニ相当スル額ヲ当該賞与ヨリ控除ス

率ヲ増減シタル率)ヲ乗ジテ得タル額ト標準報酬月額ニ介護保険料率ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ乗ジテ得タル額トノ合算額

三 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者(介護保険第二号被保険者タル被保険者以外ノモノニ限ル)ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ニ該当セザルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトヲ得ルモノニ付テ八標準報酬月額二千分ノ四十四・五(第五十九条第九項又八第十一項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキ八当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ増減シタル率)ヲ乗ジテ得タル額

四 第十七条ノ規定ニ依ル被保険者(介護保険第二号被保険者タル被保険者以外ノモノニ限ル)ニシテ第三十三条ノ三第二項各号ノ一二該当スルニ因リ失業等給付ノ支給ヲ受クルコトナキモノニ付テ八標準報酬月額二千分ノ三十一(第五十九条第九項ノ規定ニ依リ一般保険料率ガ変更セラレタルトキ八当該変更ニ依リ増減シタル率ノ二分ノ一ニ相当スル率ヲ増減シタル率)ヲ乗ジテ得タル額

(略)

第六十二条 船舶所有者八被保険者ニ対シ報酬ヲ支払フ場合ニ於テ八被保険者ノ負担スベキ前月分ノ保険料(支払フ報酬ガ二月以上ノ期間ニ対スルモノナルトキ八其ノ期間ニ係ル保険料)ヲ其ノ報酬ヨリ控除スルコトヲ得被保険者ヲ使用セザルニ至リタル場合ニ於テ八其ノ月分ノ保険料ヲモ控除スルコトヲ得

ルコトヲ得

船舶所有者八前二項ノ規定ニ依リ保険料ヲ控除シタルトキ八之二閉スル計算書ヲ作製シ其ノ控除額ヲ被保険者ニ通知スベシ

第六十三条 被保険者ノ資格、標準報酬（標準報酬月額及標準賞与額ヲ謂フ以下本条ニ於テ之ニ同ジ）又ハ保険給付ニ関スル処分ニ不服アル者ハ社会保険審査官ニ対シ審査請求ヲ為シ其ノ決定ニ不服アル者ハ社会保険審査会ニ対シ再審査請求ヲ為スコトヲ得

（略）

附則

②²⁴被保険者ヲ使用スル船舶所有者及当該被保険者ヲ以テ組織スル法人其ノ他ノ政令ヲ以テ定ムルモノニシテ政令ヲ以テ定ムル要件ニ該当スルトシテ社会保険庁長官ノ承認ヲ受ケタルモノ（以下承認法人等ト称ス）ハ当該被保険者ノ療養ニ関シ保険給付アリタル場合ニ於テ第二十八条ノ三第一項ノ規定ニ依リ当該被保険者ノ支払ヒタル一部負担金ニ相当スル額ノ範囲内ニ於テ当該被保険者ニ対シ給付ヲ為スコトヲ得

船舶所有者八前項ノ規定ニ依リ保険料ヲ控除シタルトキ八之二閉スル計算書ヲ作製シ其ノ控除額ヲ被保険者ニ通知スベシ

第六十三条 被保険者ノ資格、標準報酬又ハ保険給付ニ関スル処分ニ不服アル者ハ社会保険審査官ニ対シ審査請求ヲ為シ其ノ決定ニ不服アル者ハ社会保険審査会ニ対シ再審査請求ヲ為スコトヲ得

（略）

附則

②²⁴被保険者ヲ使用スル船舶所有者及当該被保険者ヲ以テ組織スル法人其ノ他ノ政令ヲ以テ定ムルモノニシテ政令ヲ以テ定ムル要件ニ該当スルトシテ社会保険庁長官ノ承認ヲ受ケタルモノ（以下承認法人等ト称ス）ハ当該被保険者ノ療養ニ関シ保険給付アリタル場合ニ於テ第二十八条ノ三第一項及第二項ノ規定ニ依リ当該被保険者ノ支払ヒタル一部負担金ニ相当スル額ノ範囲内ニ於テ当該被保険者ニ対シ給付ヲ為スコトヲ得